

水害と人々の暮らし

わたしたちにたくさんの恵をあたえてくれる最上川も、台風などによる大雨によっておそろしい水害を起こすことがあります。昔は水害への対策ができていなかったため、大雨が降るとすぐに洪水が起き、道路や橋がこわされるなどの大きな被害が出ました。そこで、人々の暮らしを守るために水害への対策が進められるようになりました。今は昔に比べて被害も少なくなっていますが、これからも十分な注意と対策が必要です。

近年の豪雨
近年、山形県だけではなく、全国的に記録的な豪雨が観測されています。また、ゲリラ豪雨とよばれる、予測がむずかしく、突然せまい地域に短時間に集中して大雨が降る現象も、多く見られるようになってきました。ふだんから天気予報などの情報を活用して、豪雨などによるキケンから身を守るようにすることが必要です。

羽越水害 (昭和 42 年 8 月)
山形県と新潟県に降った豪雨による歴史に残る大水害で、家や建物、田畑への被害だけではなく、亡くなった方もいました。



最上川 (長井市)

平成 14 年 台風 6 号による水害
台風の影響による強い雨雲によって 3 日間にわたる大雨が東北地方をおそい床上、床下浸水などの被害が出ました。



最上川・寒河江川合流点 (天童市・河北町)

平成 25 年 豪雨による水害
7月の集中豪雨により洪水が発生し、建物・道路・田畑の浸水、がけ崩れや断水など多くの被害が出ました。



最上川 (大江町)



水が引いた後の商店街 (川西町上小松)



最上川 (大石田町)



道路への浸水 吉野川 (南陽市赤湯)

これまでの水害の写真を見て どんなに気がつきましたか?

Blank lined area for writing answers to the question above.

ことばの意味

- ① 豪雨: はげしく多量の雨が降ること。
② 浸水: 家などが水につかってしまうこと。

- ③ 断水: 何らかの原因で水道水の供給が止まること。